

© 2001 kabu.com Securities Co., Ltd.

第4章 各種ウインドウ・共通操作



本章では、各注文ウィンドウや、銘柄登録リスト、個別銘柄等の投資情報ウィンドウ、また、様々な場面で登場するHOTキーや共通操作についてご案内いたします。

第4章 各種ウインドウ・共通操作 目次

目次

| ■各種ウインドウ(お取引) | | ■各種ウインドウ(設定) | |
|----------------|-----|-------------------|-----|
| ◇フル板発注 | P3 | ◇システム設定 | P22 |
| ◇発注パネル | Р3 | ◇メニューバー | P22 |
| ◇バスケット発注 | P4 | ◇マイページ | P22 |
| ◇リスト発注 | P4 | ■銘柄入力・検索 | |
| ◇注文ダイアログ | P5 | ◇銘柄直接入力 | P23 |
| ◇注文登録ダイアログ | P5 | ◇銘柄検索 | P24 |
| ◇注文約定照会 | P6 | ■連携キー | |
| ◇残高照会 | P6 | ◇HOT‡- | P25 |
| ◇リアルタイム資産評価 | P7 | ■各種共通操作 | |
| ◇取引明細照会 | P9 | ◇マグネット機能 | P26 |
| ◇一般信用売建銘柄検索 | P10 | ◇ T & S フィルタリング機能 | P27 |
| ◇その他 | P10 | ◇文字サイズ、ツールチップ | P28 |
| ■各種ウインドウ(投資情報) | | ◇ドラッグ&ドロップ | P29 |
| ◇銘柄登録リスト | P11 | ◇複数行ドラッグ&ドロップ | P30 |
| ◇個別銘柄 | P12 | ◇ソート | P31 |
| ◇マネービュー | P14 | ◇複数行選択 | P32 |
| ◇事象リスト | P15 | ◇列操作(並び替え) | P33 |
| | P17 | ◇メモ列、連続入力 | P34 |
| | P19 | ◇シート操作、区切り線 | P35 |
| ◇オプションビュー・その他 | P21 | ■無料利用条件/月額利用料金 | P36 |
| | | ■ご注意事項 | P37 |

◇フル板発注、発注パネル

© 2001 kabu.com Securities Co., Ltd

■ フル板発注:

フル板発注は、リアルタイムに更新する「板」に発注したい数量を直接入力する発注方法です。 操作方法は第6章をご参照ください。



■ 発注パネル:

省スペースで新規建も返済もできる発注パネルを新設しました。残高や注文状態を確認することもできます。 取消や引成/不成訂正をワンクリックで行うこともできます。操作方法は<mark>第7章</mark>をご参照ください。



◇バスケット発注、リスト発注

© 2001 kabu.com Securities Co., Ltd

■ バスケット発注:

事前に複数の注文をバスケットにセットし、一括して発注する方法です。 操作方法は第7章をご参照ください。



■ リスト発注:

注文登録ダイアログにてあらかじめ入力した注文を、ご希望のタイミングで一括発注が可能な発注方法です。 操作方法は<mark>第7章</mark>ご参照ください。

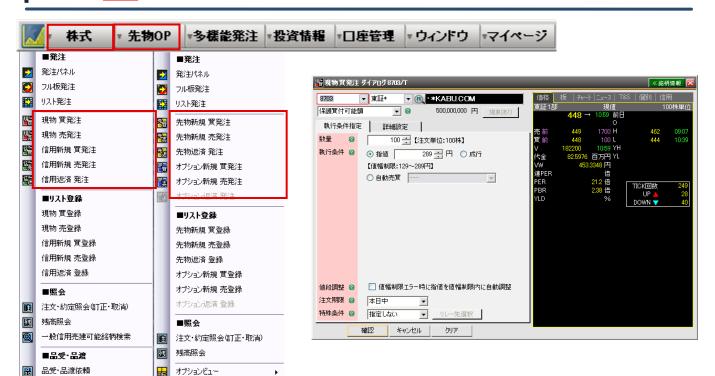


◇注文ダイアログ、注文登録ダイアログ

© 2001 kabu.com Securities Co., Ltd

■ 注文ダイアログ:

基本的な発注画面になります。自動売買や特殊条件等詳細な発注条件を選択できる発注ウィンドウです。 操作方法は第5章をご参照ください

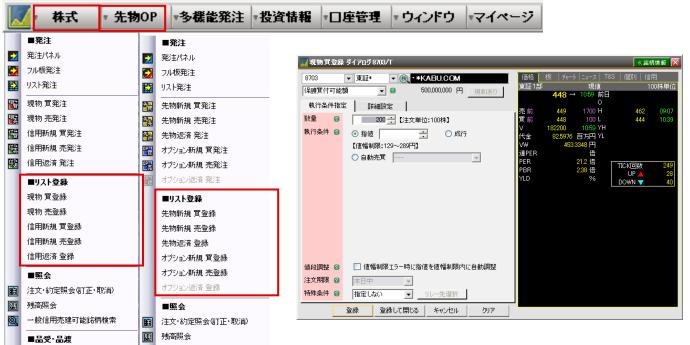


■ 注文登録ダイアログ:

只要· 品液体植

オガション・ピュー

あらかじめ注文を入力しておき、タイミングをとらえて選んだ注文を一括で発注することができる、 事前登録ウィンドウです。操作方法は第7章をご参照ください



◇注文約定照会、残高照会

© 2001 kabu.com Securities Co., Ltd

■ 注文約定照会(訂正・取消):

すでにご注文いただいている注文内容を表示し、訂正・取消を行う方法です。 操作方法は第5章をご参照ください。



■ 残高照会:

残高照会のウインドウは、時価や損益、損益率、評価額等をリアルタイムで更新し、商品毎の保有銘柄を ご確認いただけます。操作方法は第5章をご参照ください。





◇リアルタイム資産評価1

© 2001 kabu.com Securities Co., Ltd

■ リアルタイム資産評価:

現物取引(NISA除く)、信用取引、先物取引、オプション取引の時価評価額、評価損益、デルタ値、当日実現損益、可能額を1画面で確認できます。

【ご利用にあたっての注意事項】

- 現物株式のNISA口座残高、投資信託、各種FX、外国債券は本画面の計算対象外となります。
- ○信用取引の評価損益には、金利・逆日歩等の諸経費は含まれません。
- ○現物株式の入出庫、IPO・POの当選、TOBの申込、ライツオファリングの権利行使等による保有株数の増減は当画面上リアルタイムに反映しません。
- ○株式分割・併合等の権利落ち日の夜間~早朝の数量・価格反映は、当画面上リアルタイムに反映しません。
- ○現物株式、信用取引の当日実現損益は特定口座上の損益と異なる場合があります。
- ○譲渡益税還付金等を含んだ税制上の課税対象額の確認については、お取引ホームページの資産管理→「特定口座損益」からご確認をお願いいたします。
- ○先物・オプションの当日実現損益の集計は16:30~翌15:15の営業日ベースで算出いたします。
- ○先物オプション取引のSQ決済対象建玉の実現損益は清算値確定後SQ日の20時以降に反映いたします。



押下すると取引明細照会画面へ遷移します。

◇リアルタイム資産評価2

© 2001 kabu.com Securities Co., Ltd.

●リアルタイム資産評価画面構成

リアルタイム資産評価は、商品別預り資産(資産分類/資産評価金額/評価損益/デルタ)、当日実現損益、 可能額を表示し、その他商品についてはお客様ページに遷移します。



- ①kabuステーション®の取扱商品(現物株式、信用取引評価損益、先物オプション評価損益、ネットオプション価値)および受渡し完了後の現金を表示いたします。銘柄毎の残高等は、「詳細」ボタンを押すことで残高照会画面に遷移し確認いただけます。
- ②各商品について、建単価・買付価格と時価を比較した評価損益を表示いたします。
- ③保有ポジションについて、時価ベースでのデルタ値を表示します。売建のポジションはデルタが負の値となります。 また、オプションについては、個別のオプションの日経平均原資産価格に対するデルタ値を乗じることで、実質的 な日経平均株価に対する感応度を考慮した値を表示いたします。
- ④各商品の当日の実現損益を表示いたします。先物取引、オプション取引については、受渡日基準(16時半〜翌日 15時15分を「当日」として計算)にて計算いたします。銘柄毎の損益は、「詳細」ボタンを押すことで 残高照会画面に遷移し確認いただけます。
- ⑤商品毎の買付可能額、建玉可能額を表示いたします。



◇取引明細照会

© 2001 kabu.com Securities Co., Ltd.

■ 取引明細照会:

取引単位での当日実現損益の詳細を表示します。



各種ウインドウ(お取引)

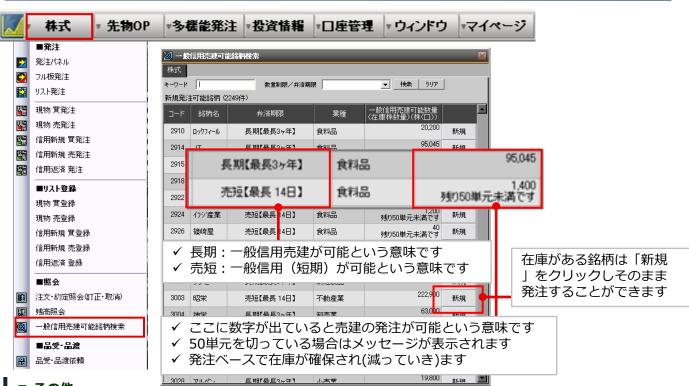
◇一般信用売建可能銘柄検索、その他

© 2001 kabu.com Securities Co., Ltd

10

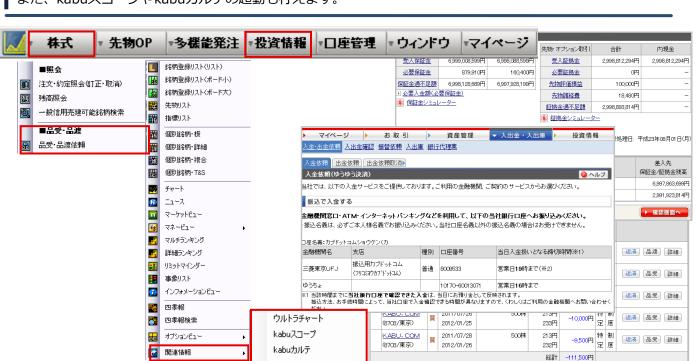
一般信用売建可能銘柄検索:

当社が誇る一般信用売建可能銘柄を検索することができます。一般信用とkabuステーション®の活用方法 「もっと勝てる!信用取引活用術」もご参照ください。



■ その他:

「お取引」からは品受・品渡依頼、口座管理等の画面もご利用いただけます。 また、kabuスコープやkabuカルテの起動も行えます。



QUICKリサーチネット

各種ウインドウ(投資情報)

◇銘柄登録リスト、個別銘柄

© 2001 kabu.com Securities Co., Ltd.

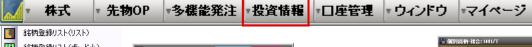
■ 銘柄登録リスト:

銘柄登録リストは、リスト、ボード小、ボード大(複合)の3種類の表示形式があり、2000銘柄登録できます。 銘柄登録リストは最大で3枚まで起動することができます。操作方法は<u>第3章</u>をご参照ください。



■ 個別銘柄:

価格・板・チャート・ニュース・T&S等の個別に表示するウインドウです。「個別銘柄・詳細」では 信用情報、逆日歩情報、PERやPREの各指標、業績等、四季報もウィンドウ内で確認できます。











◇個別銘柄

© 2001 kabu.com Securities Co., Ltd.

●個別銘柄・板

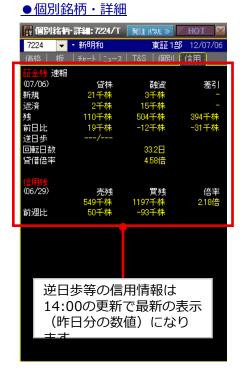


■板のみを省スペースで表示することができ、最大で25個まで表示することが可能です。HOTキーにも対応しています。数多く表示し、マグネット機能(当章「HOTキー」ページ参照)を使用して綺麗に並べてご利用されるお客様もいらっしゃいます。

- ■「個別銘柄・詳細」は、価格/板/チャート/ニュース/T&S /個別/信用の各タブを切り替えることによって、さまざまな銘 柄個別情報を確認することができるウィンドウです。「個別」タ ブからは決算情報や四季報も確認することができ、「信用」タブ では、逆日歩や貸借/信用倍率の確認(14時頃更新)ができます。 最大25個まで表示可能です。
- ■発注パネルの表示/非表示に対応しています。

●個別銘柄・複合ミニ





■「個別銘柄・複合」をコンパクトにしたウィンドウを実装してほしいというお客様のご要望で実装したウィンドウです。 1つのウィンドウで価格/板/チャート/ニュース/T&S/個別/信用を確認できる「個別銘柄・詳細」のメリットを継承しつつ、板表示は「個別銘柄・板」の表示方法を採用し、「個別銘柄・複合」の省スペース版といった位置づけのウィンドウです。最大25個まで表示可能です。

◇個別銘柄

© 2001 kabu.com Securities Co., Ltd

●個別銘柄・複合



- ■1つのウィンドウで現値を含めた4本値、板※1、T&S、 ニュース、ミニチャートを一目で確認できる、個別銘柄 シリーズで人気No1のウィンドウです。ニュースは表示 /非表示の切り替えが可能です。スペースが必要にはな りますが、最大で25個まで表示できます。
- ※1 日本証券取引所取引システム「アローヘッド」リニューアル (2015年9月24日)より上下8本板→10本板表示となります

●個別銘柄・T&S



- ■個別銘柄のT&Sのみを表示するウィンドウです。数量・値段におけるフィルタリング機能を搭載しており、「200以上を表示」と設定することにより「100株以下を表示させない」、「1025円表示」と設定することにより指定価格帯「1025円のみのT&Sを表示する」といった使い方ができます。
- 数量フィルタ・値段フィルタの併用 も可能で、最大で25個まで表示でき ます。
- ※TOPIX100構成銘柄から除外された銘柄のT&Sは、除外翌日から整数表示されます。

260.0~260.5

259.0~259.9

■サマリー板:

サマリー板は少数点呼値を1円刻みに集約し、従来通りの整数単位で板表示する機能です。

※サマリー板はFintechプラン以上でご利用いただけます。

個別銘柄詳細



最良気配のみ少数点表示し、 他の少数点呼値は1円刻みに サマリー(要約)した表示になります。

UNDER

サマリー板の使い方

個別銘柄詳細や個別銘柄複合等の板画面に設置されたアイコン

価格Σ をクリックする毎にサマリー板のON/OFFが切り替わります。

サマリー板 機能概要

サマリー板OFF(無効)時:

少数点呼値を表示します(気配の出ていない価格帯も表示します)。

サマリー板ON(有効)時:

ま良気配のみ少数点表示し、他の少数点呼値を1円刻みにサマリー(集約)し、

XXX

XXX

サマリー(集約)仕様

整数呼値で表示します。

(例) サマリーする価格帯 売 価格 買一サマリーする価格帯 261.1~262.0 XXX 262 260.8~261.0 XXX 261 260.7 260.7 XXX 現値 260.7 260.6 260.6 XXX

260

259

◇マネービュー

© 2001 kabu.com Securities Co., Ltd

■ マネービュー:

為替レートをリアルタイムで確認できるウィンドウです。当社提供のシストレFXのレートを表示しており、 リスト表示とボックス表示があります。FX口座を開設していなくても表示することができます。 スプレッドは0.1pips表示です。



●新マネービュー(リスト)





◇事象リスト1

© 2001 kabu.com Securities Co., Ltd

■ 事象リスト:

事象リストは、事象(新高値、新安値、最高値、最安値、ストップ高、ストップ高-5、-10、-20、 ストップ安、ストップ安+5、+10、+20、売買停止)が発生した銘柄をリストに即時表示する機能です。

※ストップ高安-5、-10、-20、ストップ安+5、+10、+20の表示および、プレアラート機能については、 Fintechプラン、Premiumプランのお客さまがご利用いただけます。



◇事象リスト2

© 2001 kabu.com Securities Co., Ltd

■ 事象リスト:

事象リストは、事象(新高値、新安値、最高値、最安値、ストップ高、ストップ高-5、-10、-20、 ストップ安、ストップ安+5、+10、+20、売買停止)が発生した銘柄をリストに即時表示する機能です。

※ストップ高安-5、-10、-20、ストップ安+5、+10、+20の表示および、プレアラート機能については、Fintechプラン、Premiumプランのお客さまがご利用いただけます。



♦ Alpaca Search for kabu.com 1

© 2001 kabu.com Securities Co., Ltd

■ Alpaca Search for kabu.com:

Alpaca Search for kabu.comは、画像認識AIがチャート形状の特徴量を判断し、複数の銘柄間の類似性を最先 端のテクノロジーで探索し個人投資家の投資アプローチのヒントの提供を行うことを目指しております。並列べ クトル計算による超高速リアルタイム処理により、日足だけでなくザラ場中の分足(15分足)にも対応してお り、デイトレード等のアクティブなお取引にもご活用いただけます。

【ご利用にあたっての注意事項】

- ○「AlpacaSearch for kabu.com」における情報およびサービスは、AlpacaDB Inc.の画像認識技術によるチャー トの類似度を探索するチャート情報の提供のみを目的として提供しており、特定の銘柄等の勧誘、売買の推奨、相場 動向等の保証等を行うものではありません。また、将来の運用成果等を保証するものではありません。
- ○AlpacaDB Inc.およびカブドットコム証券は、お客さまが本サービスに依拠した投資判断によるお取引結果のいか なるものについても一切責任を負わないと共に、本機能をご利用されるいかなる投資家に対しても法的責任を負うも のではありません。最終的な投資判断はお客さま御自身の判断でなさるようお願いいたします。
- ○本機能の表示内容に関しては、探索ボタン押下時に直近20営業日分の日足、および当日の日中足について、全上 場銘柄のチャート形状(ローソク足)を画像認識処理し、パターンマッチングおよびクラスタリング解析の結果から 相互に類似しているパターンを探索しており、その機能に関しては、万全を期しておりますが、カブドットコム証券 はその内容および情報の正確性、完全性または適時性、チャート形状の類似性について保証を行っておらず、また、 いかなる責任を持つものでもありません。
- ○著作権等の知的所有権その他一切の権利はAlpacaDB Inc. 並びにカブドットコム証券に帰属し、許可なく複製、 転載、引用することを禁じます。



https://kabu.com

♦ Alpaca Search for kabu.com 2

© 2001 kabu.com Securities Co., Ltd



AlpacaSearch for kabu.com ご利用についての注意事項 クリックすると注意事項が記載されます。 記載事項をご理解の上、ご利用ください。

♦ xenoFlash for kabu.com 1

© 2001 kabu.com Securities Co., Ltd

xenoFlash for kabu.com :

決算発表後瞬時に決算発表内容の定性情報を含めた要点をまとめ、インフォグラフィックスにより見た目に理解 しやすい形で提供する自動決算分析レポートです。

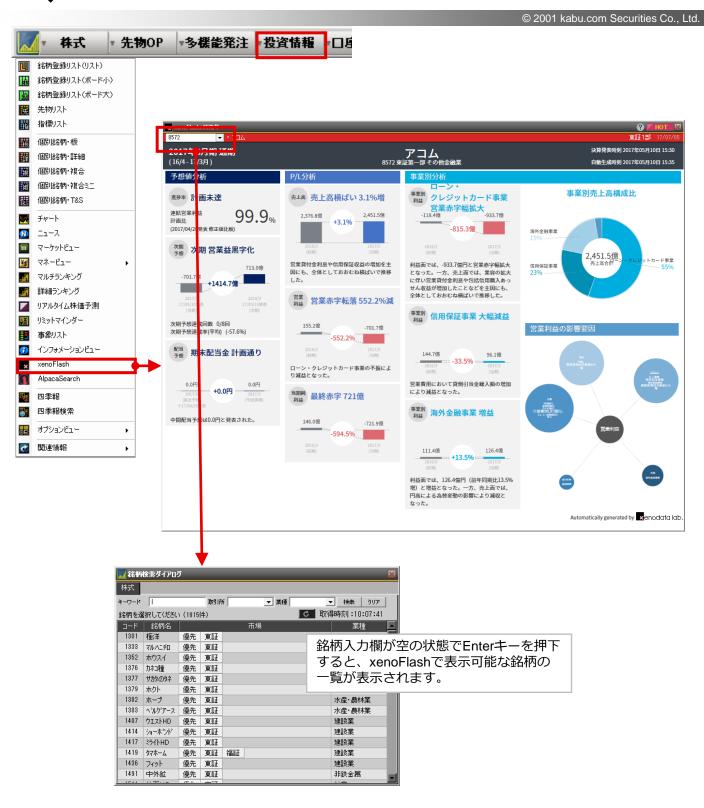
【ご利用にあたっての注意事項】

- ○「xenoFlash for kabu.com」における情報およびサービスは、情報の提供を目的としており、特定の銘柄等の勧誘、売買の推奨、相場動向等の保証、等を行うものではありません。また、将来の運用成果等を保証するものではありません。
- ○「xenoFlash for kabu.com」内のグラフや定性情報は、株式会社xenodata lab.(以下、xenodata)が公的に入手可能な、東京証券取引所の適時開示情報に掲載される各発行体企業の決算短信等を元にxenodataが独自のアルゴリズムによりXBRLデータの定量的データ処理・およびテキストマイニング技術による定性データ処理のシステム加工処理を行い作成いたします。
- ○「xenoFlash for kabu.com」の作成にあたり、xenodataはシステム的な加工処理のロジック開発および、個別決算短信等への当該ロジックを適用したレポートの作成と配信運用を行います。xenodataには、日本証券業協会「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則」にて定義されるレポート執筆を行うアナリストおよび調査部門は存在しません。また、事前に策定したロジックをもとにシステム的に作成されるため、決算短信等のすべての記載事項への網羅性はございません。
- ○xenodata、カブドットコム証券株式会社(以下、当社)は本レポートに掲載された情報の正確性・信頼性・完全性・妥当性・適合性について、いかなる表明・保証をするものではなく、一切の責任、または義務を負わないものとします。「xenoFlash for kabu.com」に含まれる情報は、金融市場や経済環境の変化等のために、最新のものでない可能性があります。本レポート内で示す見解は予告なしに変更されることがあり、また、xenodata、当社は本レポート内に含まれる情報および見解を更新する義務を負うものではありません。
- ○xenodata、当社は、お客さまが本レポートを利用したこと、または本レポートに依拠したことによる結果のいかなるものについても一切責任を負わないと共に、本レポートを直接・間接的に受領するいかなる投資家に対しても法的責任を負うものではありません。最終的な投資判断はお客さまご自身の判断でなさるようお願いいたします。
- ○これらの情報につきましては、営業に利用することはもちろん、第三者へ提供する目的で情報を加工、再利用および再配信することを固く禁じます。万一この情報に基づいて被ったいかなる損害についても、xenodataおよび当社は一切の責任を負いかねます。
- ◆ご投資にかかる手数料等およびリスクについて(カブドットコム証券株式会社) http://kabu.com/company/pressrelease/info/escapeclause.html





♦ xenoFlash for kabu.com 2





◇オプションビュー、その他

© 2001 kabu.com Securities Co., Ltd.

■ オプションビュー:

日経225の各限月/権利行使価格の4本値、デルタ、ガンマ等のギリシャ指数が一覧でご覧いただける ウインドウです。



■ その他:

先物・指標リスト、チャート、マーケットビュー等、様々な投資に役立つウインドウも用意しております。 チャートの操作方法は<mark>第8章</mark>をご参照ください。



◇システム設定、メニューバー、マイページ

© 2001 kabu.com Securities Co., Ltd.

■ システム設定:

システム設定では、発注時におけるパスワードや注文画面を省略するかどうかをはじめ、表示形式や口座区分等様々な項目を設定しカスタマイズできます。詳しくは第2章をご参照ください



■ メニューバー:

タイトルバーの表示・非表示やニュース・マーケットティッカーやミニ指標をお好みに応じて表示できます操作方法は<mark>第2章</mark>をご参照ください。



■ マイページ:

お客さまのお好みのマイページを複数ご登録・ご活用いただけます。 操作方法は第1章をご参照ください。





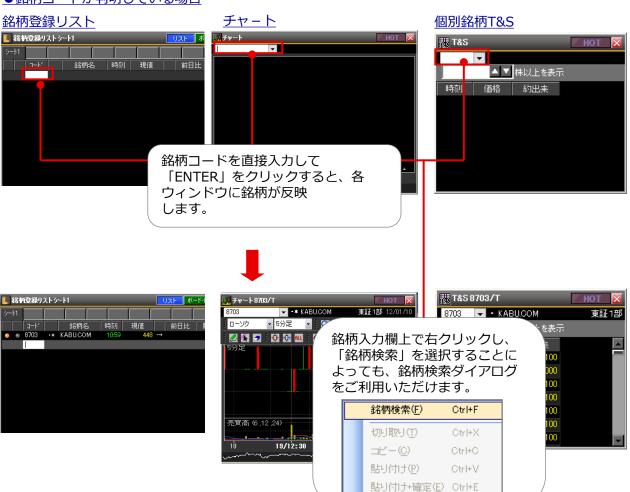
◇銘柄直接入力

© 2001 kabu.com Securities Co., Ltd.

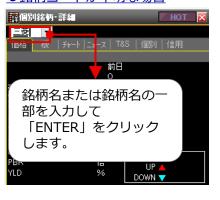
■ 銘柄直接入力:

銘柄を2000銘柄登録できる銘柄登録リストをはじめとして、kabuステーション®では様々なウインドウに 銘柄を登録する場面があります。ここでは各ウィンドウへの銘柄登録方法をご案内します。

●銘柄コードが判明している場合



●銘柄コードが不明な場合





目的の銘柄の、目的 の市場を選択すると、 自動的に反映します。

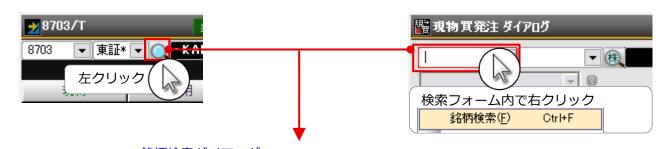


◇銘柄検索

© 2001 kabu.com Securities Co., Ltd

■ 銘柄検索:

商品毎に銘柄を検索したり、登録したりする際に登場するのがこの銘柄検索です。銘柄名を入力して検索すると 目的の銘柄が表示され、それを選択すると自動的に反映されます。



銘柄コードor銘柄 名を入力します。

複数の銘柄が該当 した場合は、ここ に銘柄が一覧表示 されます。目的の 銘柄の、目的の市 場を選択してくだ さい。

2017年 06月

2017年 09月

中心(16/09)

2016年 07月

2016年 08月

2016年 09月

2016年 10月

2016年 12月

2016年 09月

2016年 12月



商品を選択します。※ ダイアログによって選 択できる商品タブが異 なります。

取引所と業種を選択 します。

目的の銘柄の、目的の 市場を選択すると、自 動的に反映します。



●先物・オプション・指数の選び方

「先物」内の、お好みの限月と市場 (日中/夜間/日通し)を選択します。

株式 先物 他先物 オプション 中心(16/09) 中心(16/09) 夜間 日通 2016年 09月 2016年 09月 2016年 12月 夜間 日通し 夜間 日通し 2016年 12月 夜間 日通し

夜間 日通し

夜間 日通し 夜間 日通し

夜間 日通

夜間

日通し

2017年 03月

2017年 06月

2017年 09月

中心(16/09)

2016年 09月

2016年 12月

2017年 03月

2017年 06月

2016年 09月

2016年 12月

夜間 日通し 夜間 日通し

夜間 日通し

夜間 日通し

夜間 日通

夜間 日诵

夜間 日通

夜間

「オプション」内の、お好みの限月 と権利行使価格と市場(日中/夜間 /日通し)を選択します。

株式 先物 他先物 オブション 2018年06月 2018年07月 2018年08月 2018年09月 2018年10月 2018年11月 2018年12月 2019年01月 2019年02月 2019年03月 2019年06月 2019年09月 2019年12月 2020年06月 2020年12月 2021年06月 2021年12月 2022年06月 2022年12月 2023年06月 2023年12月 2024年06月 2024年12月 2025年06月 2025年12月 夜間 日通し 夜間 日通 夜間 日通し 夜間 日通し 夜間 夜間 日通し 22250 夜間 日通し 日通 夜間 日通し 22000 夜間 日通し 夜間 日通し 21875 夜間 日通し 21750 夜間 日通 21625 夜期

「指数」内の、お好みの指数を選択 します。



◇HOTキー

© 2001 kabu.com Securities Co., Ltd.

■ HOTキー:

予め連携先として指定されたウインドウ(複数指定可)の銘柄情報を、同一マイページ上の別のウインドウで銘柄に連動して自動的に切り替えることが出来ます。

●HOTキー連携先ウインドウの指定方法

HOTキー連携を行うためには、予めHOTキーの連携先ウインドウを指定しておく必要があります。 HOTキーの連携先に指定できるウインドウとは、銘柄が特定できる(1つのウインドウに銘柄が1つだけ 登録可能)ウインドウで、タイトルバーの右端にHOTキーボタン が付いています。

| 設定状態 | | 説明 |
|--------------|-----|-------------|
| ▼ HOT | NC | 銘柄の連携が可能です |
| HOT |)FF | 銘柄の連携ができません |

●銘柄の指定方法

連携先となるウインドウの特定箇所で下記操作を行うことにより、指定された銘柄でHOTキー連携ができます。

銘柄登録リストからチャートへHOTキー連携



銘柄が登録できるウインドウ間でHOTキー連携

複数のウィンドウのHOTキーをON状態にして、 1つのウインドウで銘柄コードを入力すると、 全てのウィンドウに銘柄が連携して反映します。











◇マグネット機能

© 2001 kabu.com Securities Co., Ltd

■ マグネット機能:

<u>キーボードのCtrlボタンを押しながら</u>ウィンドウを近づけていくと、自動的にウィンドウ同士がくっつきます。ピクセルの狂いがなくくっつくのでレイアウト作成が容易になります。





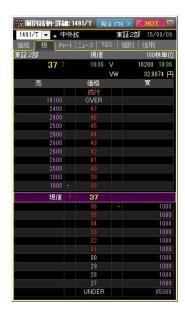


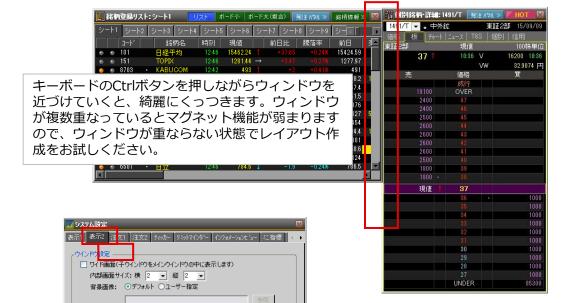
Ctrl(コントロール)キーはこの辺りにあります。

マグネット感度: 中 ▼ Ctrlキーを押しながらドラッグするとマグネット機能が有効)

総柄検索履歴

✓ 銘柄検索の履歴を有効にします





初期設定に戻す

システム設定の「表示2」でマグネット感度を 「強・中・弱」から選択設定することができます。

◇フィルタリング機能

© 2001 kabu.com Securities Co., Ltd.

■ フィルタリング機能:

T&S(Time & Sales)に数量・値段におけるフィルタリング機能を搭載しています。数量フィルタでは「100株以下を表示させない」「50000株以上の大きな約定があったときのみ表示させる」、値段フィルタでは「500円の価格帯で出来たもののみ表示させる」等の使い方ができます。もちろん併用も可能です。



フィルタリングをしない状態。 すべての約出来が表示されています。



●個別銘柄・T&S



「200株以上を表示」にフィルタリングをした状態。 100株の約出来は表示されなくなりました。



フィルタリングをしない状態。 すべての約出来が表示されています。





「600円を表示」にフィルタリングをした状態。 600円の価格帯以外の約出来は表示されなくなりま した。

◇文字サイズ、ツールチップ

© 2001 kabu.com Securities Co., Ltd.

■ 文字サイズ:

ベースウインドウのメニューバーから、表示されている対象ウインドウの文字サイズを変更することができます。



■ ツールチップ:

カーソルを項目に合わせた時に、マウスポインタの下に小さな説明窓を表示させることができます。



◇ドラッグ&ドロップ

© 2001 kabu.com Securities Co., Ltd.

■ ドラッグ&ドロップ:

ドラッグ&ドロップ対象ウインドウ間において銘柄コードの引継ぎができます。 但し、対象ウインドウにおいてドラッグ、ドロップのどちらか一方の操作しかできない場合もあります。

ドラッグに関して

特定箇所においてドラッグ(左クリックしたままマウスを移動させること)することにより開始されます。 ドラッグ中は、カーソルがドラッグ中を表すポインタに切り替わり、ドロップで通常のカーソルに戻りま す。

●ドロップに関して

ドロップ対象ウインドウの特定箇所にドロップ(ドラッグした状態で左クリックを離すこと)してください。ドロップ先のウインドウに空行がない(全件登録済み)場合はドロップできません。

● ドラッグ&ドロップの具体例



登録された銘柄の 位置が移動します。





チャートにドラッグ&ドロップした 銘柄が反映されます。



◇複数行ドラッグ&ドロップ

© 2001 kabu.com Securities Co., Ltd.

■ 複数行ドラッグ&ドロップ:

複数行選択後に、ドラッグ&ドロップ対象ウインドウ間において銘柄コードの引き渡しができます。 但し、対象ウインドウにおいてドラッグ、ドロップのどちらか一方の操作しかできない場合もあります。

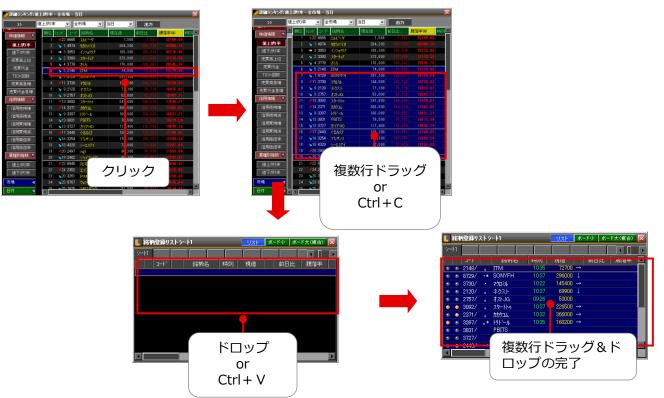
●複数行ドラッグに関して

ある銘柄をクリックして選択した後に「Shift」キーを押下したまま他の銘柄をクリックして選択すると複数行を選択できます。そのうえで特定箇所においてドラッグ(左クリックしたままマウスを移動させること)することにより開始されます。※複数行選択については、複数行選択の画面をご参照ください。



● ドラッグ&ドロップの具体例

P10にてご説明したように、値上がり率、売買高、TICK回数等様々な項目をリアルタイムで表すランキングで抽出された銘柄を、複数行ドラッグ&ドロップを利用して銘柄登録リストに一括登録できます。





◇ソート

© 2001 kabu.com Securities Co., Ltd.

■ ソート:

対象ウインドウにおいて列をソート(昇順、降順)することができます。

● ソート方法

見出し項目をクリックすることで、以下のように並び替えをすることができます。 ソートなし状態 → 昇順 → 降順 → ソートの解除















◇複数行選択

© 2001 kabu.com Securities Co., Ltd.

■ 複数行選択:

対象ウインドウにおいて、複数の行に対して以下の操作をすることができます。

・複数行選択・複数行コピー/削除/挿入/切り取り/貼り付け・複数行ドラッグ&ドロップ

●複数行選択

対象ウインドウにおいて以下の操作で複数行を選択することができます。

Ctrl+左クリック (クリックした各行のみ選択)



選択した各行のみ

Shift+左クリック (クリックした行と行に挟まれて いる行をすべて選択)



選択した行の間をすべて

Shift+A (登録されている行をすべて選択)



当該シートすべて

●複数行コピー/削除/挿入/切り取り/貼り付け







Otrl+E

注文·約定照会(訂正·取消)

残高照会

終柄検索(F)



切り取り

貼り付け

◇列操作(並び替え)

© 2001 kabu.com Securities Co., Ltd.

■ 列操作:

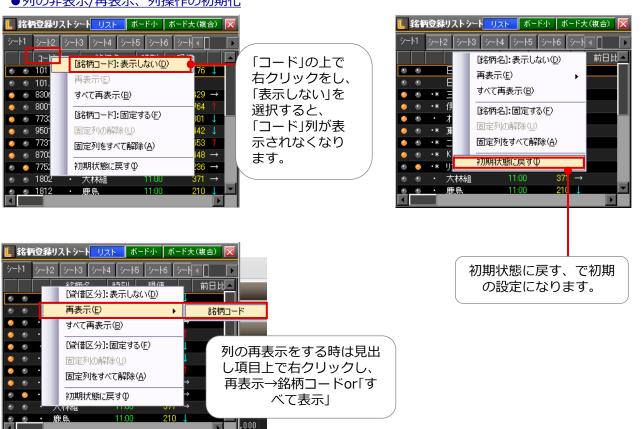
対象ウインドウにおいて列の操作をすることができます

●列操作手順

見出し項目をドラッグし、移動動先ヘドロップすることで列を移動することができます。



●列の非表示/再表示、列操作の初期化



◇メモ列、連続入力

© 2001 kabu.com Securities Co., Ltd.

■ メモ列:

対象ウインドウにおいてメモ列入力を行うことができます。



■ 連続入力:

コード入力エリアに銘柄コードの入力をする際、キー操作による「銘柄問い合わせ」「次(前)行のコード入力エリアに移動」という一連の操作により、連続入力が可能となります。コード入力エリアにフォーカスが当たった状態(入力可能状態)で銘柄コードを入力し、キー操作を行ってください。







◇シート操作、区切り線

© 2001 kabu.com Securities Co., Ltd

■ シート操作:

対象ウインドウにおいて、シートの各操作を行うことができます。 シートタブ上で右クリックし、メニューから各機能を選択してください。





■ 区切り線:

対象ウインドウにおいてシート毎に区切り線を表示することができます。







◇無料利用条件/月額利用料金

© 2001 kabu.com Securities Co., Ltd.

<mark>広範な無料利用条件</mark>により、当社でお取引いただいている多くのお客さまがkabuステーション®を無料でご利用いただけます。

利用料金/無料利用条件

kabuステーション® (本体) ご利用料は 972円(税込) /月 ですが、お客様のお取引実績や口座状況に応じて、無料でご利用いただけます。

kabuステーション® ___(通常プラン) kabuステーション®(本体)は、以下のいずれかに該当する場合、無料でご利用いただけます。

- ·初回申込みの翌々月第1営業日まで
- ・当社全取引における約定回数が1回以上で翌月無料(so決済は対象外)
- ・お申込日の前営業日(継続は前月末)のお預り資産100万円以上で翌月無料
- ・信用口座開設済みの場合無料(新たに信用口座を開設する場合は開設完了日以降の申込から無料)
- ・先物オプション、FX、取引所CFDいずれかの口座を新規開設すると翌月無料

2016年12月より、2つの新プランを導入し、さらに使いやすくなりました。



- ・リアルタイム株価予測
- ・フル板表示機能
- ・始値/終値予測機能
- ・ストップ高安リアルブレアラート

追加提供サービス

- ・Finatext/ナウキャスト社ニュース
- 「ソーシャルモメンタム」「リアルタイム消費財トレンド」
 ・Alpaca Search for kabu.com
- *xenoFlash for kabu.com
- ・リアルタイム資産評価
- ・取引明細照会
- AXDIPONDSSZ

ご利用条件

信用取引口座または、先物オプション取引口座開設済み<u>かつ、</u> 前月当社全取引における約定回数が1回以上ある場合 kabu STATION
Premium

Fintechブランの機能に加え、

- ・フル板表示機能 最大【5枚】表示 (フル板画面1枚、デイトレ板画面4枚)
- ・ワンクリック発注モード(デイトレ 板画面内機能)
- ・リアルタイム株価予測画面 最大【2枚】表示

追加提供 サービス

信用プラチナプラン・ゴールドプラン適用であること、 ご利用条件 または、前月の先物・オプション取引手数料が10万円以上

(税抜)である場合

●課金ルール等:

※kabuステーション®は月単位(当月第2営業日開始〜翌月第1営業日終了)での契約とし、毎月第2営業日早朝に各プラン (通常プラン、Fintechプラン、Premiumプラン)の無料利用条件の判定を行います。お客さまの前月のお取引実績等から、Premiumプラン、Fintechプラン、通常プランの順に無料利用条件の適合状況の判定を実施し、当月は該当するプランが自動的にご利用いただけます。通常プランについては、無料利用条件に該当しない場合、契約は自動的に終了します。再度ご利用になりたい場合は別途お申込いただく必要があります。

※kabu ステーション®(通常プラン)は原則として申込時点で即時利用が可能です。Kabuステーション®(通常プラン)の無料利用条件に該当しない場合、月の途中よりお申し込みいただいた際は、お申し込み日から翌月第1営業日までの営業日数により日割りした金額をお支払いいただくことにより、ご利用が可能となります。

なお、利用可能日が20営業日未満の場合に日割りになります。

※お申込はログイン後お申込ページから簡単にお申込いただけます。お申込の際は「出金可能額」が利用料以上あるか、各プランの無料利用条件を満たしている場合のみお申込いただけます。なお、信用取引、先物オプション取引、FX(シストレFX・店頭FX・くりっく365)・取引所CFDをお取引いただいているお客様は、保証金(証拠金)から預り金への振替が必要な場合があります。

※お支払いいただきましたご利用料金は、如何なる理由においても返還できません。

◇ご注意事項

© 2001 kabu.com Securities Co., Ltd.

<証券投資に関する手数料等およびリスクについて>

●当社お取扱商品の手数料等およびリスクの詳細については、契約締結前交付書面、上場有価証券等書面、目論見書、約款・規定集および当社ホームページの「ご投資にかかる手数料等およびリスクについて」(
https://kabu.com/company/info/escapeclause.html)等をよくお読みの上、投資の最終決定はご自身のご判断とご責任でおこなってください。

<現物株式取引に関するご注意事項>

- ●株式は、元本や利益を保証するものではありません。株式は、金利の変動、為替の変動等により価格が変動するため、投資 元本を割り込むおそれがあります。
- ●現物株式の手数料の概要は次のとおりです。

<現物株式>最大3,690円(税抜)(お電話での注文は、自動音声応答:100円(税抜)、オペレーター経由:2,000円(税抜)が別途加算)

- ●ETF(上場投資信託)、ETN(上場投資証券)、REIT(上場不動産投資信託)は、元本や利益(分配金を含む)を保証するものではありません。ETF、ETNは銘柄自身の価格の変動および連動対象となっている指数や指標の変動等、REITは銘柄自身の価格の変動および運用する不動産の価格や収益力の変動等の他、金利の変動、為替の変動等により価格が変動するため、投資元本を割り込むおそれがあります。
- ◆その他、ETF、ETN、REITの概要やリスク等については、日本取引所グループのWEBサイトをご覧ください。
- (ETF) https://www.jpx.co.jp/equities/products/etfs/index.html
- (ETN) https://www.jpx.co.jp/equities/products/etns/index.html
- (REIT) https://www.jpx.co.jp/equities/products/reits/index.html

<信用取引に関するご注意事項>

- ●信用取引の対象となる株式(ETF、ETN、REIT等を含む)は、元本や利益を保証するものではありません。株式は、金利の変動、為替の変動等により価格が変動するため、投資元本を割り込むおそれがあります。
- ●信用取引をおこなうには、売買代金の30%以上かつ30万円以上の保証金の差し入れが必要であり、保証金の最大約3.3倍のお取引が可能です。信用取引は、差し入れた保証金を上回る金額の取引が出来るため、損失の額が差し入れた保証金を上回る(元本超過損)おそれがあります。
- ●信用取引に際して、売買手数料・信用管理費・名義書換料をお支払いいただくほか、買付けの場合は買付代金に対する金利を、売付の場合は売付株式等に対する貸株料及び逆日歩(品貸料)をお支払いいただきます。信用取引の手数料等の概要は次のとおりです。

<手数料>最大1,200円(税抜) <買方金利>最大3.09% <売方金利>0% <貸株料>最大3.9%

- ●信用取引には取引期限があり、取引期限を超えてのお取引はできず、所定の期日までに反対売買がなされない時は、予め定められた方法により決済されますが、上場廃止、株式併合、株式分割、権利処理等により、返済期限が前倒しになる場合があります。信用取引の委託保証金率および代用有価証券の掛目は当社独自の判断によって変更する場合があります。委託保証金率および代用有価証券の掛目は当社独自の判断によって変更することがあります。また、上場廃止、株式併合、株式分割、権利処理等により、返済期限(期日)が前倒しになる場合があります。詳細は、当社ホームページの信用取引ルールのご案内ページ(https://kabu.com/item/shinyo/rule.html)をご確認ください。
- ●制度信用取引と一般信用取引(長期、売短®)では、返済の期限等について異なる制約があります。合併や株式分割等の事象が発生した場合や、株式の調達が困難となった場合等に返済期限を設定することがあります。一般信用取引(長期、売短®)の建玉について株式の調達が困難となった場合等は、一定の催告期間を設定した上で、当社が定める期日に変更する場合がありますが、緊急かつやむを得ない事由がある場合には、催告期間を置かずに期日を変更します。
- ●一般信用「売」はすべての上場銘柄に対応しているものではありません。一般信用(長期、売短®)売建可能銘柄は日々、貸付有価証券の調達状況等により銘柄及び株数に変更がございます。最新の銘柄情報は、当社ホームページの「一般信用(長期、売短®)売建可能銘柄一覧」をご参照ください。
- ●権利落日の取引所基準価格は、前日終値から一株当たりの予想配当額分だけ理論上値下がりします。
- ●権利付最終日の大引け時点で現物買いおよび信用売建玉をしている場合、現物については税金が差し引かれた配当を受け取り(配当金の約80%)、一般信用売建玉については配当調整金をお支払い(配当金の100%)いただきます。つきましては、配当金の約20%の差額分をご負担いただくことになりますので、予めご注意ください。

◇ご注意事項

© 2001 kabu.com Securities Co., Ltd.

<指数先物取引・指数オプション取引に関するご注意事項>

- ●指数先物取引および指数オプション取引は、元本や利益を保証するものではありません。指数先物取引および指数オプション取引は、対象指数の変動等により価格が変動するため、投資元本を割り込むおそれがあります。
- ●指数先物取引および指数オプション取引をおこなうには、「SPAN®証拠金額×当社が定める掛目 ネット・オプション価値の総額」で計算される証拠金の差し入れが必要です。なお、証拠金の額は、金融商品取引所等の規制及び当社独自の判断で変更されることがあります。このため、取引金額の証拠金額に対する比率は一定でなく、明記することができません。
- ●指数先物取引では、差し入れた証拠金を上回る金額の取引が出来るため、損失の額が証拠金の額を上回る(元本超過損)お それがあります。
- ●指数先物取引および指数オプション取引には取引期限があり、取引期限を超えてのお取引はできません。所定の期日までに 反対売買がなされない時は、予め定められた方法により決済されます。
- ●指数オプションの買方は、期日までに権利行使または転売をおこなわない場合には権利は消滅し、投資金額の全額を失います。また、指数オプションの売方は、予測に反する方向へ大きく向かった場合、損失の額が証拠金の額を上回る(元本超過損)おそれがあり、また損失額が限定されていません。
- ●日経平均VI先物は、日経平均株価が急落時に価格が急上昇する特徴があることから、日経平均VI先物の売り方はその損失額が株価指数先物取引と比較して非常に大きくなるおそれがあります。
- ●指数先物取引および指数オプション取引の手数料の概要は以下のとおりです。

<指数先物取引>1枚あたり最大940円(税抜)

<指数オプション取引>約定金額×0.2%(最低手数料200円)(税抜)

- ●掲載情報は2018年1月31日現在のものです。詳細及び最新情報は当社ホームページ(https://kabu.com/)にてご確認ください。
- ●お問い合わせ・ご相談・苦情等
- お客様サポートセンター フリーコール 0120-390-390
- ※携帯・PHS・050で始まるIP電話からは 03-6688-8888 (※通話料は有料になります)
- ●苦情について当社以外の窓口

特定非営利活動法人 証券・金融商品あっせん相談センター フリーダイヤル 0120-64-5005

【金融商品取引業者登録:関東財務局長(金商)第61号】

【銀行代理業許可:関東財務局長(銀代)第8号】

【加入協会:日本証券業協会・一般社団法人 金融先物取引業協会】